

令和5年度 博士学位論文審査日程

項目	令和5年 9月修了	令和6年 3月修了	学生	専攻長, 専攻・講座, 指導教員	研究科長, 研究科教授会, 教務委員会
研究成果発表会	4月下旬までに (3年次)	10月下旬までに (3年次)		①専攻長は, 開催日時, 場所, 発表者の氏名, 論文題目を公示する。(博士論文提出の3ヶ月前までに実施する。)	
			(研究成果発表会)	②専攻・講座は, 研究成果発表会を開催する。	
				③専攻長は, 研究成果発表会実施報告書を研究科長(教務学生係)に提出する。	
					④研究科長は, 研究成果発表の認定を行う。
論文草稿の 予備審査	5月初旬開始	12月初旬開始	①学生は, 博士論文草稿予備審査願等を指導教員に提出する。		
				②指導教員は, 論文チェックソフトを用いて当該論文をチェックし, その結果を教務学生係に提出する。また, 予備審査委員会を設置し, 学位審査に値するか否かを判定する。	
				③予備審査委員会は, 予備審査結果報告書を専攻長に提出する。早期修了に該当すると認められる者がいるときは, 早期修了の適用を専攻長に推薦する。	
【課程を 経ない者】	論文草稿の 内見審査		①課程を経ない者は, 博士論文草稿内容に関係の深い学術領域の教授または准教授に博士論文の草稿の内見を申し出る。		
				②内見受理教員は, 論文チェックソフトを用いて当該論文をチェックし, その結果を教務学生係に提出する。また, 内見委員会を設置し, 学位審査に値するか否か等を判定する。	
		6/23(金)まで	12/15(金)まで		③内見委員会は, 学位申請資格の有無を審査し, 学位申請資格審査報告書等を研究科長(教務学生係)に報告する。
【早期修了】	学位申請資格 審査	7月中旬	12月下旬~1月初旬		③'学位申請資格審査委員会(教務委員会)は課程を経ないものの学位申請資格の有無を審査し, 結果を研究科長(教務学生係)に報告する。
	早期修了候補者の 推薦	6/9(金)まで	12/8(金)まで	専攻長は当該専攻会議の議を経て, 研究科長に早期修了候補者を推薦する。専攻長が推薦書とその他書類を教務学生係に提出する。	
	早期修了審査 委員会	6/16(金)	12/15(金)		研究科長は早期修了審査委員会を設置し, 早期修了適用資格の最終判定を行う。
		7/13(木)まで	1/17(水)まで	④専攻・講座会議は, 博士論文審査委員候補者を選出する。 ⑤専攻長は, 専攻会議の議を経て, 博士論文提出予定者・審査委員候補者名簿と予備審査結果報告書を研究科長(教務学生係)に提出する。	
【課程を 経ない 者】		7/13(木)まで	1/17(水)まで	④内見委員会委員長は博士論文草稿内見結果報告書を専攻長を経て, 専攻会議に提出する。 ⑤専攻長は, 専攻会議の議を経て, 博士論文提出予定者・審査委員候補者名簿及び博士論文草稿内見結果報告書を研究科長(教務学生係)に提出する。	
博士論文審査	7/26(水) ~7/28(金)	1/24(水) ~1/26(金)	①学生は, 博士論文審査願等を研究科長に提出する。博士論文全文の非公表申請・公表延期申請をする必要があるものは申請書を提出する。		
	7月下旬	2月初旬			②教務委員会は, 博士論文審査委員候補者案を作成する。
	7/28(金)	2/9(金)			③研究科教授会は, 博士論文審査委員会を設置する。
	8月上旬~中旬	2月上旬~中旬	(博士論文発表会)	④論文主査は, 論文チェックソフトを用いて当該論文をチェックし, その結果を教務学生係に提出する。博士論文審査委員会は, 博士論文発表会を開催する。	
			(最終試験)	⑤博士論文審査委員会は, 最終試験を行う。	
	8/21(月)まで	2/20(火)まで		⑥博士論文審査委員会は, 博士論文審査結果報告書を研究科長(教務学生係)に提出する。	
	9/1(金)ごろ	3/1(金)ごろ			⑦教務委員会後に教授会構成員に審査結果報告書(写し)を配布する。
	9/8(金)	3/5(火)			⑧研究科教授会は, 学位授与の可否を判定する。
				⑨研究科長は, 博士論文審査結果を学長に報告する。	
学位記授与式	9/25(月)	3/26(火)	学位記授与		